

学内には、食堂、喫茶、書籍等の福利厚生施設があり、日常生活用品から専門的な書籍までほとんど購入することが可能です。学生食堂、喫茶は各エリアごとにあり、それぞれの特色を出して学生のニーズに応じています。

また、学内には開学記念館、学外には3ヶ所の研修所があり、それぞれが独自の自然環境に恵まれ、学生・教職員の研修、ゼミ・セミナーなど、人的交流の場として利用されています。

開学記念館

広々とした中庭の周りに、禅室・研修室・和室等が回廊でつながれている独特な建物で、本学唯一の和式の建物として建築されました。

多目的な研修施設として、研修のみならず授業やゼミの他、特に、茶道、落語、能狂言、三味線等の日本的な課外活動の場として、積極的に利用されています。

山中共同研修所

(〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野479)

山中湖は富士五湖最大の湖で、中禅寺湖、榛名湖に次ぐ我国第3位の標高(981m)に位置し、真夏でも涼しく、秀峰富士を仰ぎ見る景勝の地にあります。

当研修所は関東甲信越地区国立大学の学生、教職員のための共同利用施設として設置され、四季を通じて豊かな自然の中で、起居を共にしながらの研修、ゼミ・セミナー、クラブの合宿に利用されています。

館山研修所

(〒294-0045 千葉県館山市北条2861)

千葉県館山は房総半島の先端に位置し、黒潮に洗われるため四季を通じて温暖で、春は菜の花摘み・イチゴ狩り、夏は海水浴客で賑わいます。

構内には嘉納治五郎の「芳躅舎(ほうたくしゃ)」の石碑もあります。

石打研修所

(〒949-6423 新潟県南魚沼市舞子1819-2)

新潟県石打は澄んだ空気と豊かな自然環境に恵まれ、夜は満天の星に覆われ、6月末から7月はホタルが数多く舞います。また冬はスキー客で賑わいます。

大学会館

大学会館は、本学の職員及び学生の教養を深め、相互の親密なる交流の場として機能するとともに、内外の大学その他の研究機関及び地域社会等との交流に供すること等により、学問の進展及び地域文化の向上に寄与することを目的としています。

主な施設として、講堂、総合交流会館、会議室、宿泊室、郵便局、売店等があります。

筑波大学ギャラリー

筑波大学ギャラリーは、本学の歴史的資料や芸術作品等を展示し、「総合交流会館」と合せて、広く社会に向けた情報発信と、皆様との交流の場とするために整備された展示施設です。このギャラリーには、朝永振一郎博士、江崎玲於奈博士及び白川英樹博士の本学関係ノーベル賞受賞者記念の展示、国際政治学者で平和維持活動中に凶弾に倒れた秋野豊博士記念の展示、オリンピックで活躍した選手をはじめとする体育・スポーツの展示、主に東京キャンパスに位置し、歴史と伝統のある附属学校の展示、石井昭氏から寄贈された美術品及び本学芸術学系教員によるアートとデザインの作品を展示しています。

ゆりのき保育所

筑波大学ゆりのき保育所は、男女職員の子育て環境の支援を行うことにより、就業環境の一層の向上と優秀な職員の確保及び男女共同参画社会の実現に資することを目的に開設されました。個性を大切に、また自然との触れあいを大切に心温まる保育所を目指しています。



学生食堂



開学記念館



山中共同研修所



講堂



筑波大学ギャラリー



ゆりのき保育所

